

2018年10月10日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

ラグビーワールドカップ 2019 まで 1 年。日本ラグビーのレジェンドを振り返る 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

第 74 回 河野 一郎 氏

(日本ラグビー界の改革を進め、「GOLD PLAN」の礎を築いた日本スポーツ界の功労者)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:渡邊一利 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。ラグビーワールドカップ 2019 を来年に控えた本年度は日本のラグビーを支えてきた人びとをテーマにお送りします。

今回ご登場いただいたのは、ソウル、バルセロナ、アトランタと3大会連続で日本オリンピック選手団のチームドクターを務め、1996年からは日本ラグビーフットボール協会の強化推進本部長として、平尾誠二氏とともに日本ラグビー界の改革を進めてきた河野一郎氏。国際競技力向上戦略「GOLD PLAN」の礎を築き上げるなど、日本のスポーツ界において重要な役割を果たされています。

インタビュアーには、産経新聞特別記者兼論説委員の佐野慎輔氏をお迎えし、意義深いお話を引き出していただきました。SSFウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

『価値あるレガシーとしてのラグビーW杯開催へ』

河野 一郎 氏

【公開日時】2018年10月10日(水)10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/ssf/tabid/813/pdId/271/Default.aspx>

スポーツ歴史の検証 で検索ください!

【主な内容】世界から認められている日本ラグビーの存在/日本開催はラグビー界の“ターニングポイント”/「GOLD PLAN」の礎となった「平尾プロジェクト」ほか



《プロフィール》

河野 一郎 (こうの いちろう) 氏

1946年生まれ。ソウル、バルセロナ、アトランタ大会で日本オリンピック選手団のチームドクターを務め、1996年に日本ラグビーフットボール協会の強化推進本部長に就任。現在は日本オリンピック・パラリンピック組織委員会副会長、ラグビーワールドカップ2019組織委員会事務総長代行を務める。

佐野 慎輔 (さの しんすけ) 氏

1954年生まれ。産業経済新聞社特別記者兼論説委員、SSF理事。スポーツ記者を30年以上経験し、日本オリンピックアカデミー理事、野球殿堂競技者表彰委員を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先
 笹川スポーツ財団 経営企画グループ：古坂(ふるさか)
 TEL: 03-6229-5300 info@ssf.or.jp